

「デトロイト」市の交通緩和施設

デヤールス・エバン・フリーラー述

工學士 宮澤清人

「デトロイト」市に於ける交通状態は他の多くの都市に於ける状態と、根本的に相違するものではないが、然し各戸が殆ど全部何等かの種類の自動車を所有してある爲めに、「デトロイト」市は自動車集中の場所として期待せられ、

交通の混雑は一層激甚化される傾向がある。現在では市及び郊外に於て、約百萬の人口に對して二十五萬の自動車を有してあるが、若し年々三割づゝ増加するものとすれば今後三ヶ年を出でずして、交通問題が百倍にも達せんとするは明白なる事實である。

著者が有する資料、並びに個人的研究によれば、「ロスアンゼルス」市を以て交通雑沓の最高となし、「デトロイト」市を第二位、「ニューヨーク」市を第三位、而して「シカゴ」

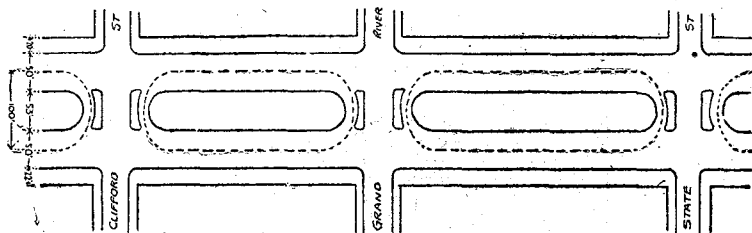
市を第四位とする。之等の雑沓は狹隘なる、彎曲せる道路に原因するが故に、「ピッツブルグ」市、「ボストン」市の如き都市にあつては、之を満足に解決し様として大なる困難をしておるのである。

自動車置場又は道路上に於ける 自動車用空地

各都市に於ける刻下の急務は雑沓する場所に於て、自動車を街路上に駐車しておく事を禁止する事の出来る何等かの方策を得る事にある。「ニューヨーク」市に於ては「セントラル、パーク」並に「ブライアント、パーク」の地下に夫々三萬臺及四千臺の自動車を收容し得る車庫を設くる計畫

及事務所、商店、旅館等の地下室に自動車をいれる場所を設くる計畫が立案された。此後者の計畫は「ロスアンジェルズ」市及「ワシントン」市に於て試みられ、ある程度の成功を得たのである。「ニューヨーク」市の警察委員「エンライト」氏は通過交通に對し、餘裕を與ふる爲に「巴里」に於て「ナポレオン」一世及三世が行つた方法に倣つて街路を擴築する方法を案出した。又高架道路が案出されたが之は「グラランド、セントラル、ターミナル」の周圍に於てはある程度迄成功せる事が立證された。「シカゴ」市に於ても同一問題が研究され、或る熱心なる交通研究家は自動車四萬臺を收容し得る膨大な三層車庫を案出したが「レークパーク」に於ては車庫内の自動車を約四十分間に

一 圖



WIDENING OF WASHINGTON BOULEVARD, DETROIT

The size of the center parkways, before the most recent widening, is shown by the dotted lines

Detroit's Struggle with the Traffic Problem

全部出し盡す事が出来ると彼は稱して
 おる。又「シカゴ」市に於ては急行「エ
 レベーター」付の巨大なる摩天閣的自
 動車庫が考案された。「デトロイト」市
 は未だ此程度には達していない。其理
 由は下町には多くの空地と多數の自動
 車庫があり、非常に廣い廣路の縁石に
 沿つて適當なる駐車所があるからであ
 る。此場所を設ける爲めには街路の延
 長三十二哩に亘つて縁石を後退させた
 のであるが、一九二三年には其内二十
 五哩を更に擴築したのである。一例を
 擧ぐるならば、下町にある幅員二百呎
 延長は四「ブロック」に跨つておる所
 の「ウオシントン、ブルヴァード」
 は、數年前二十五呎幅の車道二條を三
 十三呎に擴げたのであるが、交通増加

のため昨年再び二條とも五十呎に擴張され、又現在自動車は中央の公園道路の縁石に後向きに駐車する事を許されておるが、恐らくは今後一二年のうちに禁示しなければならぬ様な状態である。附

圖第二圖は此道路の改良を示すものであるが又弧立式歩道をも示しておる。此歩道の内側

は車道になつておるから車は横斷交通を妨ぐる事なしに一方の側から他方に廻る事が出来る。ミシガン、アベニューは幅員百呎を有し、大對角線道路の一つである。此は十七呎の歩道を有しておるが車道は七十二呎にする爲めに、最近兩側に於て四呎宛縁石を後退さす様に計畫されておる。



「デトロイト」市の電車は市有であるが、自動車に乗る僅か二十「パーセント」の市民が道路の八十「パーセント」以上をも占領する様な事になつていたので管理當局は残りの八十「パーセント」の

電車及乗合馬車に乗る市民の爲め常に電車に乗り易い様にする事に努力しておる。

極めて近き將來に於ては下町方面の大部分のみならず、主要幹線街路上に於ても同様に總ての駐車を禁ずる必要を生ずるだらうといふ事が最近考へられておる。此事が實施される事になれば下町に存在する車庫及駐車場に強制的に効力を及ぼす事となるであらう。

第三圖に示す道路擴張計畫は未だ起工さるゝに至らないが早晩必ず着手せらるるでらうし、又地價の比較的安いうちに行はるべきである。

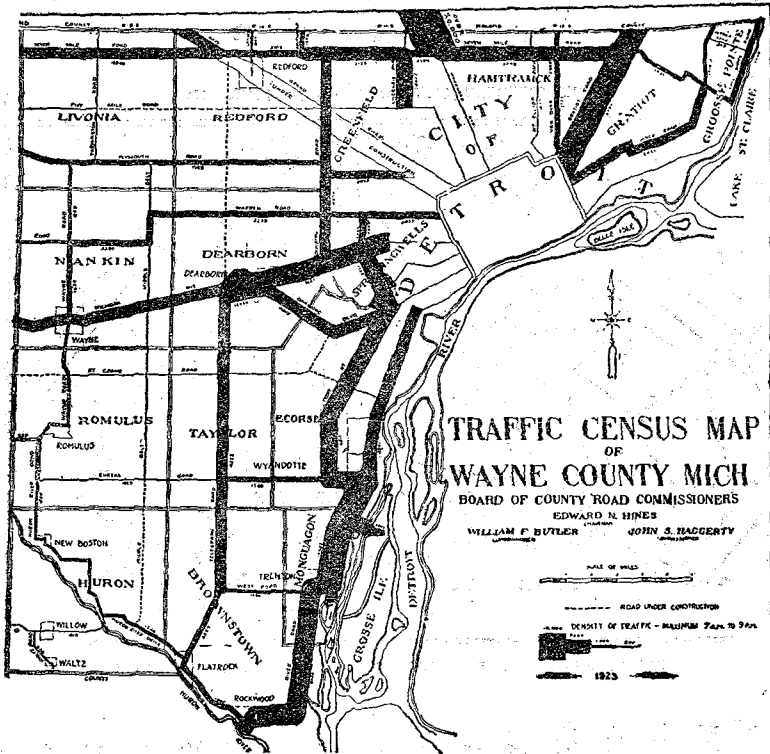
交通整理

「ウツドワードアベニュー」及隣接道路の交通整理は大體に於て「ニューヨーク」市「フオクス、アベニュー」に於けると同一方法によつて實施されておる。二圖

圖

三

第



示す如き塔が四個使用されておつて、此塔から「進め」の信號である綠色光から「止れ」の赤色光に變る前に橙色の光を放つ様になつておる。道路が集中しておる爲めに交通が混雜する場所では信號掛りは信號を増加して交通を整理する。一九二三年「デトロイト」市警察局の報告中交通整理の方法に於ける最近の改良に就いて左の如く

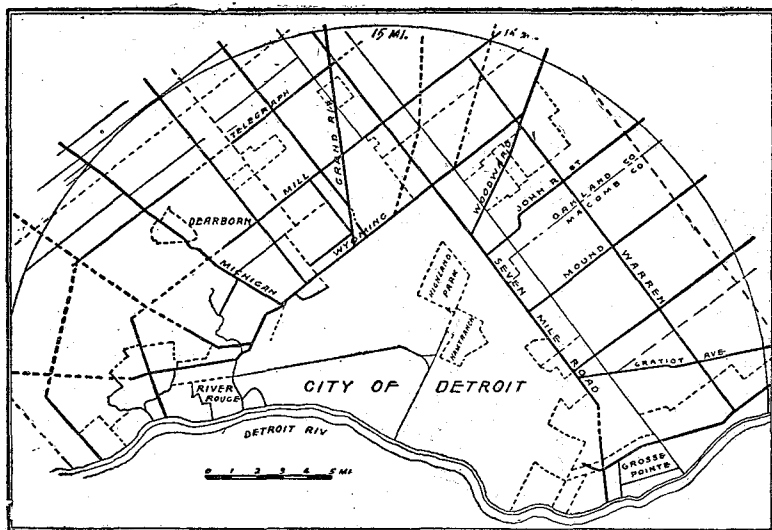
記述してある。

或る幹線道路は「通過交通を禁ずる道路」として指定されたが、前年度に於ける通過交通を許した時の交通事故に比較すれば五「パーセント」の減少を示し、此道路の整理方法は大なる成功たる事を確證されるに至つたので、今年度に於ては他の道路にも同様の方法を採用し様かと考へておる。主要幹線道路に於ける新たな改革は十「ブロック」の間は右廻り左廻りを禁じた事である。斯くすれば歩行者の行動及車馬交通を著し

第四圖

THE AMERICAN CITY MAGAZINE for JUNE, 1924

615



PROPOSED NETWORK OF "SUPER-HIGHWAYS" FOR GREATER DETROIT

一二六

く敏速ならしめ且容易ならしめる。

三個の高くした安全地帯の外五つの新型式の枕鎖安全地帯(Post-and-chain Safety Zone)を設けた。

當局は此安全地帯を多數設置すべく考慮しておる凡て之等の地帯は適當なる安全燈光の設備を有しておる。

「デトロイト」市は現在一九七五人の警官を有しておるが内僅かに一三八人即ち七「パーセント」だけが交通巡査である。ニューヨーク市は一二、四〇〇人の

巡查中一、八〇〇人即一四四「パーセント」を交通事務に使用しておるが、「ニューヨーク」委員會は交通巡查を尙一、〇〇〇人増加する事を要求してをる。

主要運輸道路並びに街路擴張

最近の交通整理に於ては凡ての自動車に對し、主要交通道路に入る前に全然停止せしめる事によつて、交通事故及破損の大部分を未然に防ぎ得た。然し最も重要な整理方は混雜地區の周圍に交通環線を設くる事である。而して其周圍では車馬交通は一方道にし右廻りは禁止するとか、左廻りは禁止するとか強制するのである。

前頁交通調査圖は市中に入る主要街路上に於ける交通狀態を示す。此交通狀態は他の都市にも正しく當てはまる法則に従つておる、即ち旅行者交通の爲め夏期に於ては一年の他の時期よりも約百「パーセント」の増加である。此交通狀態に鑑みて「ウエイン」州道路委員會は常に在來街路の鋪裝、及既設鋪裝道路の擴張を繼續しておる。然しより以上の實實的救濟は現在の市の周圍に新道路を築造する事

に依つてより外達する事が出来ない。下町以外に於て最も著しき擴張をなせるは「ウッド、ワード、アベニュー」であつて市の外域より「ボンチマック」迄延長十哩以上を幅員二百呎に擴張したのである。此殆ど比類なき道路の大建設は州知事「ゲロスベック」氏により州の力で施行され、非常に大なる收用を要した。尙一つの大なる州の事業は「デトロイト」市より「ランシング」市に至る「グランド、リバー、アベニュー」の鋪裝工事であつて七十五哩の距離に及んでをる。此うち最後の五十哩は囚人を使役し政府から安價に買取つた戰爭用具を用ひて工事中であるが此夏完成する筈である。此方法により著しき好結果を收め最低入札額に比し費用の節約額は一哩當り實に八、〇〇〇弗に達したのである。「大デトロイト」内の都市計畫委員會、高速鐵道委員會及その他の官吏は將來の大「デトロイト」の高速交通街路の系統を計畫した。第三圖は此街路網案を示す。太い黒線は擴張さるべき道路を示し太い點線は高速街路として新に開設せらるべき。路線である。此街路は三哩間隔

を原則とする。幅員は各々二百四呎、四軌條を有し、中二條は此地方交通用、他の二條は高速路面電車線用である。補助道路は交叉點に於ては高速度電車線の下を通過せしめる。

米國諸都市に於ては近時、道路の新設又は擴張に際しては他の公共事業及一般公共的施設、例へば上水道、下水道、電燈、電力、瓦斯、路面電車、高速交通機關、乗合馬車系統、港灣擴張、及最後に極めて重要な公園、公園道路、廣路等との關係を充分調査研究すれに非れば着手すべきものではないといふ事を確認するに至つた。それで「デトロイト」市に於ては都市計畫委員が此等を同等に調査研究する事になつてゐる。



京都 中村 隆吉

地方道路四季雜觀

春

坂道に母をいたはる花見哉
肥車春の泥道ふさぎけり

夏

夕立に道そゝがれを射る陽哉
村道のよごれ續きし田植かな

秋

道狭しいなご横ぎる月明り
道に文字書いて話すや百舌鳥の聲
谷筋の紅葉愛でけり橋の上

冬

凍つてる道のわだちに木の葉哉
薄雪の道泥にする年の暮